

日本スポーツ社会学会第 29 回大会 大会プログラム・発表抄録集

一般研究発表抄録 目次

- 14A1-1 : 加藤 森 (立教大学大学院) 松尾哲矢 (立教大学) 【20-21 ページ】
総合型地域スポーツクラブによる地域コミュニティ形成に関する研究
ークラブ会員の意識・行動の変容に着目してー
- 14A1-2 : 伊藤 葵 (富山国際大学) 【22-23 ページ】
総合型地域スポーツにおける支援体制の在り方と今後の課題
ー富山県射水市の総合型地域スポーツクラブの設立と発展における分析ー
- 14A1-3 : 多田 茂 (順天堂大学) 【24-25 ページ】
スポーツ活動を通じた健康な自治体の建設は可能か
ー南西ドイツのある町を対象とした住民の健康・運動データに基づく 25 年に及ぶ縦断的
研究プロジェクトー
- 14A1-4 : 下窪拓也 (東北大学大学院文学研究科博士後期課程) 【26-27 ページ】
2000 年以後のスポーツ参加者の推移と変動
ー社会調査データの二次分析を通じてー
- 14A2-1 : 松田恵示 (東京学芸大学) 【28-29 ページ】
不登校の子どもたちと教育支援センターにおけるスポーツ活動
- 14A2-2 : 山内朋也 (東京学芸大学大学院) 【30-31 ページ】
体育授業における「主体性」再考
- 14A2-3 : 長澤瑞木 (東京学芸大学大学院) 【32-33 ページ】
プログラミング教育における身体活動の可能性と課題
ー教育先進国と日本のプログラミング教育比較からー
- 14A2-4 : 尾島 祥 (関西大学大学院人間健康研究科博士課程前期課程) 【34-35 ページ】
小学校体育授業における発達にともなう遊び要素の変化
- 14A3-1 : 上野浩暉 (立教大学大学院) 松尾哲矢 (立教大学) 【36-37 ページ】
日本スポーツ界における学生連盟の役割変容過程とその要因に関する研究

- 14A3-2 : 中澤篤史 (早稲田大学) 星野 映 (早稲田大学・研究員) 【38-39 ページ】
戦後の中学校・高校競技大会に関する資料検討
—『運動年鑑』(1948-1953) および『スポーツ年鑑』(1954-1967) を用いて—
- 14A3-3 : 張 寿山 (明治大学, スフィード世田谷FC) 【40-41 ページ】
スポーツ団体の法人格としての協同組合モデルの検討
—英国におけるスポーツ団体の法人格を参考にして—
- 14A3-4 : 海老島 均 (成城大学) 【42-43 ページ】
スポーツの公共性形成に向けての民間スポーツ組織の役割に関する研究
—イギリスのユース・スポーツ・トラストに焦点を当てて—
- 14A4-1 : 倉島 哲 (関西学院大学) 【44-45 ページ】
社会的所与の身体化ではない上達を捉える
—太極拳推手における集合的創造性—
- 14A4-2 : 岡田光弘 (成城大学・非常勤講師) 【46-47 ページ】
スポーツ・コーチングの親学問としてのビデオ・エスノグラフィー
- 14A4-3 : 本郷正武 (桃山学院大学) 【48-49 ページ】
鉄剤注射にみるエンハンスメントの受容と拒絶
- 15B1-1 : 松林秀樹 (平成国際大学) 【50-51 ページ】
釜石市におけるラグビーワールドカップ開催①
—釜石市・RWC・質問紙調査の概要—
- 15B1-2 : 高尾将幸 (東海大学) 【52-53 ページ】
釜石市におけるラグビーワールドカップ開催②
—ラグビーに関する経験・記憶に基づく分析—
- 15B1-3 : 向山昌利 (流通経済大学) 【54-55 ページ】
釜石市におけるラグビーワールドカップ開催③
—住民のラグビーワールドカップ「受容」過程—
- 15B2-1 : 岡本純也 (一橋大学大学院経営管理研究科) 【56-57 ページ】
グローバルに広がる民俗舞踊の創出を支えたシマ社会の文脈
—沖縄の盆踊り「エイサー」の戦後の普及に着目して—

- 15B2-2 : 菅原大志 (東北大学大学院) 【58-59 ページ】
行為と「潜在的な共同性」
—混住化地域のローカルスポーツに注目して—
- 15B2-3 : Wai-man TANG (The Chinese University of Hong Kong) 【60 ページ】
Minortization of an Indian Sport: Kabaddi Development in Japan
- 15B3-1 : 奥田睦子 (京都産業大学) 【62-63 ページ】
健全者の障害者スポーツ体験がもたらす障害者理解の背景に関する一考察
- 15B3-2 : 檜田美雄 (神戸市看護大学) 【64-65 ページ】
障害社会学の立場からの障害者スポーツ研究の試み
—社会モデルを障害社会的に乗り越える—
- 15B3-3 : 石井 克 (北海道大学大学院博士後期課程) 山崎貴史 (北海道大学) 【66-67 ページ】
障がい者スポーツに関する新聞報道の分析
—用語「アスリート」を例に—
- 15B4-1 : 小石川 聖 (早稲田大学大学院) 【68-69 ページ】
連続写真とスポーツ
—戦後の出版メディアと野球を対象にして—
- 15B4-2 : 時田 瞳 (日本体育大学大学院体育科学研究科博士後期課程) 【70-71 ページ】
オリンピック競技大会におけるメディア表象に関する研究
—2018年第23回オリンピック冬季競技大会(平昌)を事例として—
- 15B4-3 : 森津千尋 (宮崎公立大学) 【72-73 ページ】
平昌五輪はどのように語られたのか
—日本の新聞3紙の言説分析—
- 15C1-1 : 中島 輝 (立教大学大学院) 松尾哲矢 (立教大学大学院) 【74-75 ページ】
「自治」からみた運動部活動における自主性・主体性形成に関する研究
- 15C1-2 : 魚住智広 (北海道大学大学院教育学院) 【76-77 ページ】
部活動研究における競争/居場所の論理の再考
- 15C1-3 : 三角さやか (関西大学大学院人間健康研究科博士課程前期課程) 【78-79 ページ】
子どもをスイミングクラブに通わせる保護者の文化資本の再生産

- 15C1-4 : 田嶋大樹 (東京学芸大学大学院博士課程) 【80-81 ページ】
「二重に読む」ことの社会学
—放課後児童クラブの運動文化—
- 15C2-1 : 眞鍋隆祐 (彰栄保育福祉専門学校) 【82-83 ページ】
AR 技術により実現されるテクノスポーツ「HADO」についての研究
- 15C2-2 : 刑部幸優多 (東京学芸大学大学院) 【84-85 ページ】
VR と「みるスポーツ」の社会的変容
- 15C2-3 : 高橋真央 (東京学芸大学大学院) 【86-87 ページ】
VR と視点移動がもたらすスポーツ行為の学習可能性
- 15C2-4 : 戸田季呂 (東京学芸大学大学院) 【88-89 ページ】
シミュレーター型アトラクション「ソアリン」の体験における社会的、現象学的考察
- 15C3-1 : 清宮孝文 (日本体育大学大学院体育科学研究科博士後期課程)
依田充代 (日本体育大学) 【90-91 ページ】
体育系大学生のスポーツボランティアに対する認識
- 15C3-2 : 石田智佳 (日本女子大学大学院) 【92-93 ページ】
オリンピックカヌー競技場建設と葛西臨海公園の開発
—野鳥の会東京支部の実践に着目して—
- 15C3-3 : 加藤朋之 (山梨大学) 【94-95 ページ】
東京高等師範学校フットボール部編「アソシエーションフットボール」が生み出したもの
—我が国のサッカーの伝播における教育ヘゲモニー獲得戦略—
- 15C3-4 : 平石貴士 (立命館大学) 市井吉興 (立命館大学) 【96-97 ページ】
ライフスタイルスポーツの「競技化」と「取り込み」をめぐるカルチュラルポリティクス
—パルクール・スポーツ化・商業化—